

平成26年度 鳥取大学地域学部入学試験問題

(後期日程)

# 小 論 文

(地域学部 地域政策学科)

(注 意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は3ページ、解答用紙は2枚、下書用紙は2枚である。  
指示があってから確認すること。
3. 解答は解答用紙(横書き)に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙又は問題冊子の余白  
を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は  
必ず持ち帰ること。

**【問題】**

次の〈資料〉は、「地域をつくる仕事」のあり方を提起した文章である。この〈資料〉を読み、あとの問いに答えなさい。

**<資料>**

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

出典：日本都市計画学会関西支部次世代の「都市をつくる仕事」研究会 編著（2011）『いま、都市をつくる仕事  
—未来を拓くもうひとつの関わり方』学芸出版社。（一部省略）

(問1) (資料) の下線部 (A) に関連して、地域における身近な生活に関する課題の扱われる領域の総合性とは何か、300字以内で書きなさい。

(問2) (資料) の下線部 (B) で述べられていることはいかにして可能か、具体的な事例を挙げながらその方法を700字以内で書きなさい。